

## メディアリリース

# エリコンバルザース、エリコンメテコフリクションシステムズは、愛知県西尾市で共同の生産施設を運営開始

リヒテンシュタイン、バルザース 2018 年 6 月 8 日 - 技術とサービスの面において市場のリーディングカンパニーであるエリコングループは、6 月 7 日に愛知県西尾市で行われた新工場の開設を発表した。同社はこの日本有数の自動車製造業の地域において、エリコンバルザース、エリコンメテコフリクションシステムズが市場で持つ有利な地位をさらに強化するため、その相乗効果を活用することになる。

表面処理ソリューションの世界大手サプライヤーであるエリコンバルザースと、革新的トランスミッションシンクロナイザー、高性能カーボン摩擦材、トランスミッションコンポーネントの世界的な開発および製造メーカーであるエリコンメテコおよびその事業を担うフリクションシステムズは、地方自治体、自動車メーカー、OEM の代表者ら多数が招待し、エリコンバルザースおよびフリクションシステムズの経営陣も参加して開所式を行った。

エリコンのビジネスユニット、バルザース・インダストリアルソリューションズの責任者 **Marc Desrayaud** 氏はオープニングスピーチで、今後の展望について次のように表明した。「フリクションシステムズと日本で連携して相乗効果を得ることで、自動車市場のお客様へより幅広いサービスを提供していきます。これは、2つのソリューションプロバイダーが1つ屋根の下に集まったというだけではありません。日本市場へのコミットメント、そしてこの主力市場における当社の成長戦略へのコミットメントなのです」。

エリコンのビジネスユニット、オートモーティブソリューションズの責任者 **Jochen Weyandt** 氏は、さらに言います。「この新しい施設は当社の最新技術とサービスを日本市場に提供します。最高の品質基準レベルにおいて、自動車産業の主要な OEM と協業できることを楽しみにしています。日本の自動車産業のイノベーション分野の中心地に工場を開設することで、お客様へは当社の献身的な姿勢だけでなく、すべての表面処理ソリューションにおいて、イノベーションを推進する当社の役割を強調することになります」。

この新しい工場は、エリコンの成長戦略において別の重要な基礎を据えるものとなる。今回の大規模な投資は、日本の大手自動車メーカーと新しい契約を締結するうえでの厳しい要件を満たすために実施された。愛

知県は、日本の四大産業センターの一つであり、自動車部品メーカーの先進技術が集まる場所として知られている。日本は数十年もの間、世界でトップ3の自動車生産国であり、強い国内販売と世界的な輸出に支えられて非常に革新的という評価を受けている。

エリコンバルザースは2018年の第1四半期、知立市の拠点を閉鎖し、静岡県にある既存の工場施設から西尾市の新工場へのサービス移転を完了した。西尾市の新工場は、最新のコーティング技術、サービス、インフラストラクチャーを整備しており、切削工具や大型フォーミングツールのコーティングサービスを提供することにより、周辺地域の自動車メーカーの新たなニーズをより良くサポートできる。静岡県の顧客センターは、自動車市場にPVD（真空物理蒸着法）ソリューションを提供し続け、エリコンバルザースの中でも重要な位置を占めている。名古屋工場の開業により、同社は愛知県周辺の顧客との距離を縮め、日本の5つの地域すべての既存顧客および新規顧客にも、より良いサービスを提供することができる。

フリクションシステムズは、高性能カーボンシンクロナイザーとモジュールを製造し、日本のOEMに供給している。新工場は日本初となるフリクションシステムズの顧客センターで、日本の自動車市場の重要性を強調するものだ。この工場施設は、エリコンバルザースとフリクションシステムズの双方の技術とソリューションを組み合わせることにより、自動車産業のための「ワンストップショップ」になるであろう。

エリコンバルザースとエリコンメテコ（フリクションシステムズ）は、よち多く顧客にサービスを提供するため、長期的な目標として従業員を現在の約3倍に増やす予定である。エリコンバルザースは、コーティングシステムや窒化システムを複数導入しており、顧客に最適化された納期体制という世界標準で、切削工具・金型を納品する。フリクションシステムズは、7月に複数の大量生産プログラムを開始する。続いて2019年にはさらに、2桁の生産ラインの運用および顧客への洗練されたソリューションの定期的な提供を計画している。



テープカット



鏡開き



名古屋工場外観

詳細については、お問い合わせください。

Alessandra Doëll  
広報責任者  
Oerlikon Balzers & Friction Systems  
T: +423 388 7500  
F: +423 388 5419  
alessandra.doell@oerlikon.com  
[www.oerlikon.com/balzers](http://www.oerlikon.com/balzers)

### エリコンバルザースについて

エリコンバルザースは、金属およびプラスチック加工産業における精密部品および工具・金型の性能および耐久性を格段に向上させる世界有数の表面技術のリーディングサプライヤーのひとつです。極めて薄く無比の硬さを有する硬質コーティングは BALINIT や BALIQ というブランド名で販売され、摩擦と摩耗を低減させます。BALITHERM ブランドは熱処理サービスの幅を広げ、エレガントで幅広い色合いを使用できるコーティングから成る BALTONE は装飾用途に最適です。当社は BALIFOR の技術的ブランドのもと、自動車市場に向け、テーラーメイドなソリューションのためのテクノロジーを開発しています。また、ePD はクロム効果によるプラスチック部品の金属化のためのソリューションをお届けしています。

全世界で 1,100 台以上のコーティングシステムがエリコンバルザースおよび顧客の施設で稼働しています。装置エンジニアリングとバルザースマシンの組み立ては、リヒテンシュタインおよびドイツのベルギッシュ・グラートバッハにて行われています。エリコンバルザースが運営する拡大するコーティングセンターネットワークは、ヨーロッパ、南北アメリカ、そしてアジアの 35 ヶ国で、100 カ所以上にのびます。エリコンバルザースはエリコンメテコと共に、スイスに本社を置くエリコングループのサーフェスソリューションズ事業部に属しています（スイス証券取引所: OERL）。

### フリクションシステムズについて

乗用車、商用車、オフロード車に用いられる高性能カーボンシンクロナイザーといえば、エリコンメテコのフリクションシステムズが筆頭に上がる。これらの部品の主な利点には、性能の向上、優れたオイル親和性、シフト快適性の向上、耐久性の向上、軽量化、低コスト化などがある。

フリクションシステムズは、革新的なトランスミッションシンクロナイザーの世界的な技術パートナーであり、高性能カーボン摩擦材とトランスミッション部品の開発と製造におけるベンチマーク企業である。現代のシンクロナイザーは、精密成形されたスチールシンクロナイザーリングにカーボン摩擦材を組み合わせ、業界最高レベルの条件を満たしている。特に、EF®5010およびEF®8000の2層カーボン摩擦材は、この業界の標準を確立した。フリクションシステムズは、シンクロナイザーコンポーネントの開発と社内製造を組み合わせることにより、マニュアルギアボックスや先駆的なハイブリッドデュアルクラッチトランスミッションなど、従来の駆動システムを用いた乗用車や商用車のあらゆる用途に理想的なソリューションを提供する。

フリクションシステムズの最新の調査結果より生まれたのが、革新的なオールインワンソリューションである **S<sup>3</sup>** セグメントシンクロナイザーシステムである。**S<sup>3</sup>** およびそこから派生した **S<sup>3</sup>C** と **S<sup>3</sup>プラス** の各システムは、従来のマルチコーンシンクロナイザーを除き、効率を高め、スペース、重量、コストを削減する。これにより **S<sup>3</sup>** は、低燃費および低 CO<sub>2</sub> のトランスミッション設計において、決定的な利点を持つ。

フリクションシステムズは、エリコンメテコの一事業部門である。